

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	医療問題調査費	担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～	担当課室	総務課、指導課 救急・周産期医療等対策室		課長:池永敏康		
会計区分	一般会計	施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する				
根拠法令(具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国における医療体制の一層の質的な充実等を図るための検討を行う。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	我が国における医療体制の一層の質的な充実等を図るため、現在の医療体制の問題やあり方等について検討会を開催して、有識者を招聘し検討を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	19	20	20	48	58
		補正予算					
		繰越し等					
		計	19	20	20	48	58
		執行額	14	17	12		
	執行率(%)	73.7%	85.0%	60.0%			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	報告書の作成、制度改正等への反映	成果実績		報告書	報告書骨子案まで作成	報告書の作成	-
		達成度	%	100	89	100	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	医療に関する検討会等の開催数	活動実績(当初見込み)		5回	8回	19回	-
					(-)	(-)	(-)
単位当たりコスト	521,789(円/回)	算出根拠	検討会等開催費÷19回				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	11	13	医療提供体制等に関する検討事業拡充			
	職員旅費	6	4				
	委員等旅費	7	10				
	庁費	14	14				
	社会保障関係情報化業	9	17				
	保健福祉調査委託費	2	0				
	計	49	58				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情に応じた医療サービスの提供体制を構築することは、広く国民のニーズがあり、優性度が高い事業である。 ・また、不用の原因について必要に応じ理由を把握するよう努めている。
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情に応じた医療サービスを提供するための調査、検討に必要な経費に限定しており、コストの削減に努めている。 ・費目・使途については、真に必要なものに限定して予算計上をしている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・死因究明に資する死亡時画像診断の活用に関する検討会報告書がまとめられた時には広く国民に周知した。医療の質の向上に資する無過失補償制度等に関する検討会を開催し、検討を行った。 ・医療事故に係る調査の仕組みのあり方等に関する検討部会を開催し、検討を行った。 ・成果物としてまとめられた報告書は各種施策に活用するとともに、HPに掲載されて広く国民が活用できるようになっている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	医療提供体制については、あるべき医療体制の実現にむけて、制度改革な改革の実現に向けた取組を着実に進めていく必要があり、検討項目も年々増加してきている。なお、執行状況等を踏まえて、改善していく点がある場合には、的確に反映してまいりたい。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	医療問題調査費については、医療体制の問題やあり方について検討会を開催するための経費であり、必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから引き続き効率的な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	医療問題調査費については、引き続き効率的な執行に努めていく。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	38、41	平成23年行政事業レビュー	0033

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
12百万円

〔医療体制の一層の質的な充実等を図るための検討を行うために必要な経費〕



A. 事務費
12百万円

〔諸謝金・委員等旅費等〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.大和総合印刷			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	検討会開催に必要な印刷費等	3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和綜合印刷(株)	各種印刷費	3	随意契約	
2	扶桑速記印刷(株)	議事録等作成費	0.6	随意契約	
3	東京ワークショップ	議事録等作成費	0.4	随意契約	
4	個人A	検討会出席にかかる謝金・旅費	0.3		
5	個人B	検討会出席にかかる謝金・旅費	0.2		
6	個人C	検討会出席にかかる謝金・旅費	0.2		
7	個人D	検討会出席にかかる謝金・旅費	0.2		
8	個人E	検討会出席にかかる謝金・旅費	0.2		
9	個人F	検討会出席にかかる謝金・旅費	0.2		
10	個人G	検討会出席にかかる謝金・旅費	0.2		